

# 食生態学研究室

武見ゆかり教授

林芙美准教授

食生態学研究室では、

人々のライフステージやライフスタイルに応じた人間らしい食生活の実現を目指し、「食行動」に関わる様々な要因に関する研究とそれらに関する栄養教育・食環境づくりの研究・実践活動を行っています。

## 研究・実践活動の様子

\* 地域の食環境整備の取り組み \*

～川越市保健所、スーパーマーケットとの連携～

女子栄養大学は川越市保健所、株式会社ヤオコーと連携包括協定を結んでいます。川越市の健康増進計画の重点課題の1つである高血圧予防を目的に、地域の食環境整備の一環として、ヤオコーでイベントを実施しました。「減塩」やカリウムを多く含む食品のコーナーを回って、スタンプを楽しく集める「良塩くん・カリ菜ちゃん」スタンプラリーのスタッフとして学生も参加しました。



写真(左):スタンプラリーについて説明している様子

写真(右):減塩の商品の説明をしている様子

\* 健康長寿に向けた食事に関する調査 \*

～鶴ヶ島市在住高齢者の食事の実態把握～

食物摂取状況や食事づくりの実態把握のため、質問紙調査、BDHQ(簡易型自記式食事歴法質問票)、食事記録、身体計測を実施しました。私たちは調査員として、食事記録内容を聞き取る面談を行いました。



写真(左):質問紙調査をサポートする様子

写真(右):食事記録の面談の様子

## 食生態学研究室メンバー

食生態学研究室には、

教授	1名
准教授	1名
実験実習助手	1名
事務スタッフ	3名
大学院生	10名
大学院研究生	1名
卒研究生	5名

がおります。

就業経験ある人も！！  
働きながら研究する人も！！  
いろんな人がいます！



みんな仲よし

